
地域おこし協力隊 令和7年度活動報告

加藤 大貴・2026年3月29日

自己紹介

所属

- 道の駅多古
↓
- 多古町役場産業経済課

活動テーマ

農業と加工品づくりを通して地域農産物の
価値を高める

加工品づくり

- ・ 去年の取り組み



とうもろこしジャムをテスト販売として200本販売

加工品づくり

- ・ 今年取り組み

とうもろこしジャム



1000本製造

試作品づくり



焼き芋ジャム, 乾燥野菜, ジェノベーゼ

加工品づくり

- ・ 試験的取り組み

遊休耕地の活用



600本製造し、現在200本販売した。

農業の準備

- ・ 今年取り組み

農家さんでの研修



養蜂,いちご,梨の研修実施

農業の実践



養蜂,イチジクの実施

今年の活動を通して

加工品開発を通して

- ・農産物により適した加工方法がある
- ・味や使い方が想像しやすい商品は受け入れられやすい
- ・想像しにくい商品は価値を伝える工夫が必要

農家さんの話を通して

- ・高品質な農産物そのものが価値になる
- ・その価値が加工品の付加価値につながる

加工と農業の両方から、価値の出し方を探っていく

地域のために、いま私たちができること

- ・ 遊休耕地を活用し農業を続け、農家さんの技術をつないでいく
 - ・ 農産物の価値を生かした加工を探っていく
 - ・ 農業と加工を通して地域の魅力を伝えていく
-